

みやけの風

第 217 号

平成 17 年 (2005 年) 4 月 2 日 (土) 発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

今朝、外堀にかかる宮古橋のたもとで、桜の花がほころんでいるのを見つけました。飯田橋にある三宅島支援センター東京事務所の入っているビルからは、四谷に向かう土手がよく見えます。そろそろ東京では、お花見シーズン到来です。三宅島ではどんな風が吹いているのでしょうか。

皆様からのお便り大募集！！

みやけの風では、三宅島の皆さまからの日々のお便りをお待ちしております。帰島のあわただし中とは存じますが、折々の変化や、三宅島での暮らし再開の一口メモなど、これから帰島する方々へのアドバイスなども掲載させていただければと思っております。ぜひ三宅島支援センターへお便りをお寄せください。三宅島事務所あてでも大歓迎です。

三宅島災害・東京ボランティア支援センター東京事務所

TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646

三宅島災害・東京ボランティア支援センター三宅島事務所

TEL：04994-2-7130または04994-2-1501 FAX：04994-2-7131

三宅島帰島支援ボランティア活動報告

活動日：3月30日(水)

報告者：林

班名・名簿 D班 渡辺、鈴木紀、北村、秋山、川出、長谷川、鈴木孝、西川
 鈴木、平良、林(リーダー) 以上11人

< 活動内容 > 阿古地区岡堀住宅 宅の粗大ゴミ集積・草刈り・除灰

< 感想・等 >

- ・三宅村役場東京出張所所長の 宅の外回り全体を清掃しました。
- ・4月より三宅村役場に勤めるお孫さん・お孫さんの叔母さんの立会いのもと、活動を開始。お二人とも、ボランティアが2～3人手伝いにくるであろうと思っていたところ、総勢11人で伺ったことで驚いた様子でした。
- ・粗大ゴミの集積とカヤ刈りの予定をお孫さん、叔母さんと確認後活動をスタート。女性陣はカヤ刈り、男性陣は粗大ゴミの集積、カヤ刈りと除灰を担当。
- ・チームメンバー全員明るく元気に、かつ役割が終了しても自発的に次の作業に取り組んだことで、予定より早く全体の作業が進

行しました。

- ・午後からBチームメンバーの加勢もあり、より作業がスピードアップ。14時には本日の予定になかった除灰も含めて終了しました。
- ・さんのお二人も一緒に作業し、1日ここまで清掃がすすむとは考えていなかったのか、仕上がりに満足されていた様子です。
- ・今回の現場での活動に参加して、あらためて自らの意志で活動に参加している人たちが力を結集することで大きな困難・問題を解決できることと、その可能性の大きさと、力を最大限発揮するためのプロデュース、コーディネートの機能の重要性を実感できま

「みやけの風」へのご意見・ご要望を、三宅島支援東京センターまでお聞かせください。

した。

- ・反省点は、水道管を破ってしまったこと。このことで支援先のお二人に、支援活動に不安を与えてしまったのではないかと。幸い、支援センター事務局のフォローで素早く村役場が修理してくれたことで事なきを得ました。除灰等で敷地を掘り起こす際、支援する方から可能な限り水道やガス等の配管、その他注意事項を確認して作業をすすめることが必要でした。

- ・その他、気になったことを報告します。お昼の場所を提供していただいた さんのことです。総勢20人でお邪魔したにもかかわらず、優しく受け入れてくれたのですが、会話を通して、三宅島で大工として生活を続けていく不安、仕事への取り組むご本人の意欲が高まらない状況にあると感じました。何か気になります(私だけかも知れませんが)。メンタルな面での支援が必要と考えます。

耳寄り
情報

『サンシャイン国際水族館』 & 『サンシャイン60展望台』
三宅島避難住民の方に施設の無料開放を継続！

東京・池袋のサンシャイン国際水族館およびサンシャイン60展望台では、三宅島の火山活動により、島外に避難している三宅島島民の方を対象に、2000年11月1日より、無料開放する応援キャンペーンを行ってきました。

サンシャインシティではこれまでに、三宅島のライフラインがどのように保たれ、設備の維持・復旧がどのように行われたかをご紹介した写真展の開催をはじめ、子供たちの避難のストレスを少しでも解消してもらおうと、避難先の秋川高校に水族館のスタッフが訪問し、海水魚やあきる野市近辺で採集した生物の水槽展示や飼育管理を行うなど、避難島民の皆様へ声援を送ってまいりました。このキャンペーンもその一環として、これまでに約900名もの島民の方々にご来場いただいております。

このたび、三宅島は全島避難解除となりましたが、依然として島の45%が立ち入り禁止区域となり、ガスマスクを常時携帯しなければならないなど、本当に住民の皆様が平和を取り戻すにはいたっていないと伝えられています。このような現状を受け、サンシャインシティでは、引き続き『三宅島皆さまが本当に平和な暮らしに戻るその日まで、応援し続ける』というメッセージをこめ、1年ごとに継続の可否を検討したうえで、キャンペーンを継続してまいります。

『サンシャイン国際水族館』は、海洋生物に限らず、世界各地の珍しい動物たち800種35,000点を見ることのできる水族館です。

引き続き、避難生活や帰島後の生活を送るうえで心の安らぎをご提供するお手伝いができれば幸いと存じます。

『サンシャイン国際水族館』 & 『サンシャイン60展望台』の無料開放

『サンシャイン国際水族館』

場 所：豊島区東池袋3 - 1 サンシャインシティ
ワールドインポートマートビル屋上

営業時間：月～金 10:00～18:00 日・祝 10:00～18:30

* 春休み、GWほか季節により営業時間を延長いたします。

* 入館はいずれも閉館30分前まで

『サンシャイン60展望台』

場 所：豊島区東池袋3 - 1 サンシャイン60 60階

営業時間：10:00～21:30

* 入館は30分前まで

料金：無料(三宅島島民であることを証明できるものが必要です)

通常料金 サンシャイン国際水族館 大人1800円 子ども(4歳～小学生)900円

サンシャイン60展望台 大人 620円 子ども(4歳～小学生)310円

お問い合わせ先：サンシャイン国際水族館 TEL: 03-3989-3466

サンシャイン60展望台 TEL: 03-3989-3457

